



株式会社 アークス

2019年4月16日

証券コード 9948

東証第1部、札幌

2019年2月期 決算説明会



SUPER ARCS* 新琴似店 2018.11.23オープン

ユニバース 矢巾店 2018.11.9オープン



株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

2019年2月期 業績サマリー 2020年2月期 業績予想

- (1) 2019年2月期 業績サマリー①
- (2) 2019年2月期 業績サマリー②
- (3) 2020年2月期 業績予想
- (4) システムコスト再計算

株式会社アークス
取締役常務執行役員
古川 公一

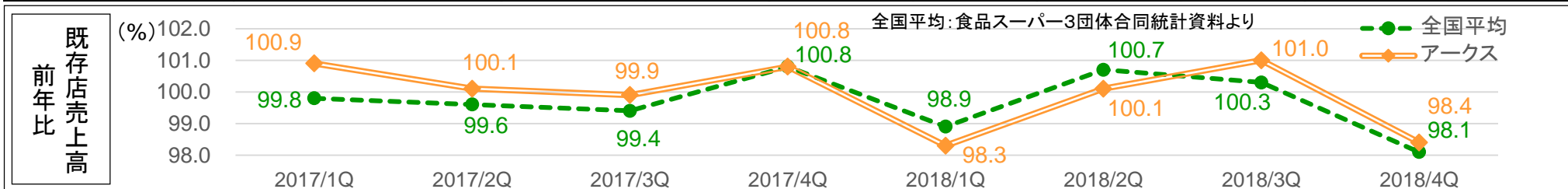
(1)2019年2月期 業績サマリー①



Always Rising Community Service

売上高は微減となったものの、営業利益・経常利益は増益を達成

(単位:億円)	1Q		2Q		3Q		4Q		通期	
	実績	前年差 前年比	実績	前年差 前年比	実績	前年差 前年比	実績	前年差 前年比	実績	前年差 前年比
売上高	1,258.9	△17.2 98.7%	1,315.0	3.8 100.3%	1,237.5	12.4 101.0%	1,311.1	△16.1 98.8%	5,122.5	△17.1 99.7%
売上総利益	312.7	3.1 101.0%	324.5	2.2 100.7%	316.9	11.2 103.7%	338.5	1.6 100.5%	1,292.7	18.1 101.4%
販管費	280.5	2.9 101.0%	286.6	2.3 100.8%	283.7	5.6 102.0%	293.7	3.5 101.2%	1,144.5	14.3 101.3%
営業利益	32.2	0.2 100.6%	37.9	△0.1 99.7%	33.3	5.6 120.3%	44.9	△1.9 96.0%	148.2	3.8 102.6%
経常利益	36.1	0.5 101.3%	42.1	0.3 100.7%	37.1	6.0 119.4%	48.7	△6.4 88.5%	164.1	0.4 100.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23.7	0.8 103.3%	28.4	0.8 102.9%	18.6	△1.2 93.8%	31.1	△1.2 96.3%	101.7	△0.9 99.2%



(2)2019年2月期 業績サマリー②

売上総利益率の改善、販管費はコントロール

□売上総利益 前年差+18.1億円

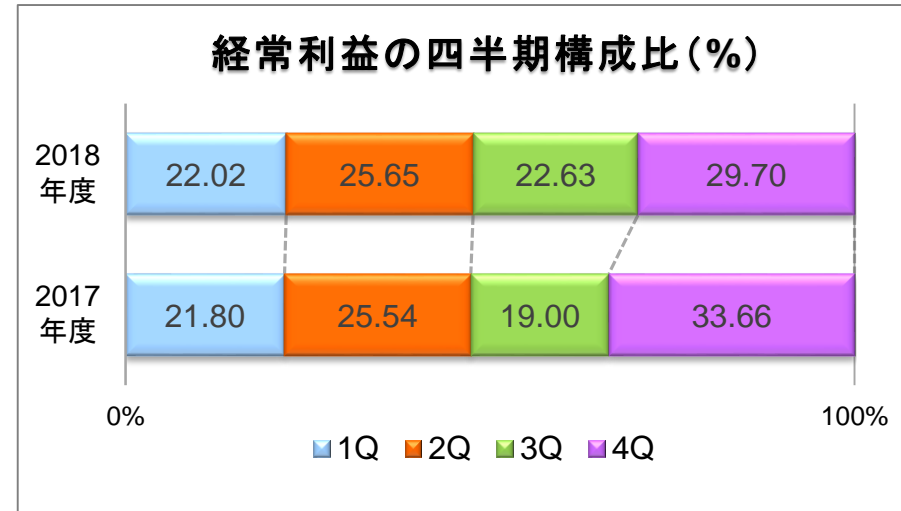
- ✓ 売上高減少による売上総利益減△4.2億円
- ✓ 売上総利益率上昇による売上総利益増+22.3億円
- ✓ 売上総利益率25.2%(前年差+0.4pt)
- ✓ 部門別前年差 生鮮食品+0.6pt、一般食品+0.3pt

□販管費

- ✓ 販管費率22.3%(前年差+0.3pt)
- ✓ 人件費 前年差+5.3億円(給与手当 +5.3億円等)
- ✓ 販売費 前年差+1.7億円(配送運送費 +3.4億円等)
- ✓ 管理費 前年差+7.3億円(保守修繕費 +3.7億円、業務委託費 +3.9億円、水道光熱費 +1.7億円等)

□特別損益

- ✓ 北海道胆振東部地震による災害損失 8.7億円



《部門別実績(2018年3月～2019年2月)》

単位:%	売上高構成比	荒利率	荒利率前年差
青果	13.2	22.8	0.6
水産	8.5	27.6	0.4
食肉	11.1	31.5	1.0
デリカ	8.4	43.3	0.4
生鮮食品	41.2	30.3	0.6
一般食品	50.9	21.0	0.3

(3)2020年2月期 連結業績予想



Always Rising Community Service

		(単位:億円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2020/2期 (予想)	上期		2,615.0	70.2	78.3	50.0
	下期		2,585.0	78.1	85.8	50.0
	通期		5,200.0	148.3	164.1	100.0
	(通期)前期差		77.5	0.1	0.1	△1.7
	(通期)前期比		101.5 %	100.1 %	100.0 %	98.3 %

<業績予想の前提>

●売上高

✓既存店売上高 当期比:101.1% 上期101.2%、下期101.0%

●売上総利益

✓売上総利益率:25.5%(当期差 +0.3pt)

上期25.1%(当期差 +0.3pt)、下期25.9%(当期差 +0.2pt)

●販管費

✓販管費率:22.7%(当期差 +0.4pt)

●当期純利益

✓特別損失:11.6億円(当期差 △8.7億円)

✓法人税等合計:52.5億円(当期差 9.9億円)

●投資計画

	計画	前年差
新店	39 億円	+13億円
改装	17 億円	+5億円
システム	24 億円	△36億円
その他	33 億円	+0億円
合計	113 億円	△18億円

(4) システムコスト再計算

新システムの本格稼働と、確実な効果創出によるコスト吸収

◆システムコスト試算

	①新システムコスト	②既存システムコスト	合計(①+②)
✓ 2019年度	21.2億円	3.5億円	24.7億円
✓ 2018年度	7.4億円	4.9億円	12.3億円
差引	13.8億円	△1.4億円	12.4億円

◆新システムコスト内訳および次年度見込

	2019年度	2020年度
減価償却費	11.2億円	16.3億円
保守・業務委託費	10.0億円	9.0億円
	21.2億円	25.3億円 (+4.1億円)

2019年度効果創出策

➤ 商流改革	+3.0億円	計14.0億円 +α
➤ 物流改革	+2.7億円	
➤ 水道光熱費	+3.0億円	
➤ 間接材コスト削減	+0.9億円	
➤ ロス率改善	+4.4億円	

アークスグループの取り組み

- (1) 激変する経営環境
- (2) 新しい時代の到来
- (3) アークスグループの取り組み
- (4) 新日本スーパーマーケット同盟

株式会社アークス
代表取締役社長 横山 清

(1) 激変する経営環境

□ 食品メーカーの一斉値上げ

□ 働き方改革

□ デジタル革命、プラットフォームの急成長

□ キャッシュレス決済やフューチャーストアなど

次世代領域への対応

□ 大手小売業の地方を軸とした統合・再編成



スコット・ギャロウェイ著
「the four GAFA
四騎士が創り変えた世界」



スーパーマーケット・トレードショー2019
Future Store

(2) 新しい時代の到来

《2019年 重要トピックス》

戦後最長の景気回復(の可能性)⇒後退局面？

- ✓2019年4月 : 統一地方選挙
- ✓2019年5月 : 新天皇陛下即位、新元号「令和」
- ✓2019年7月 : 参議院選挙
- ✓2019年10月 : 消費税率8%→10%に引き上げ、軽減税率導入予定 (第3次消費増税)

《消費税の変更と、その後の社会現象》

- ✓1989年 消費税導入(3%) デフレ期突入
- ✓1997年 消費増税(5%へ) 大手金融機関、大手小売業の破綻
- ✓2014年 消費増税(8%へ) (社会の)想定以上の消費低迷

流通大再編時代の到来か!?

新日本スーパー
マーケット同盟

(3) アークスグループの取り組み



Always Rising Community Service

新日本スーパー マーケット同盟

- 戦略的な資本業務提携を行い、共通課題への適切な対応やビジネスモデルの革新につなげる
- 志を同じくする食品流通企業による全国的な結集軸の創出

新人事制度

- 働きがいの更なる向上のため、2019年3月にグループ全社で導入
- 社員の成長促進、少子高齢化対策、女性の社会進出支援など
- 65歳定年制導入によるシニア人材の更なる活用

新システム 稼働

- グループ共通基盤によるシナジー創出と将来に亘るコスト抑制
 - 将来のM&Aに向けたプラットフォーム構築
- ➡ **2019年7月：新システム本稼働予定**

株主還元

- 2019年2月期年間配当額を1株当たり2円増額の50円を予定
- 1株当たり利益の増加、積極的な成果の配分を継続
- 配当性向目標30%の維持・継続
- 4/12自己株式取得を実施(140万株、33億円)

(4) 新日本スーパーマーケット同盟



全国的な結集軸として業界再編の中心核になる

(株)アークス、(株)バローホールディングス、(株)リテールパートナーズの3社が戦略的な資本業務提携を発表

新日本スーパーマーケット同盟・提携推進委員会稼働

- ・2月より商品/運営/間接部門/次世代領域の4分科会活動開始
- ・具体的な取組検討を踏まえ、3月に3社トップ宛報告承認

<取組開始例>

- 取組メーカーを選定、共同販促、留型商品を共同開発
4月より説明会案内開始、8月以降具体的な取組開始予定
- スポーツクラブ事業:(株)バローHD子会社(株)アクトスの展開
候補物件リストアップ中、契約形態検討開始
- 資材消耗品、店舗什器・備品のコスト削減
まず初年度として100百万円の効果創出を目指す
- その他次世代レジ、決済、カード戦略についての検討着手



新日本スーパーマーケット同盟の記者会見(2018年12月25日)



3社合計売上高

エリア	企業名	売上高:億円 (億未満切捨)
①東日本	(株)アークス	5,139
②中日本	(株)バローホールディングス	5,440
③西日本	(株)リテールパートナーズ	2,289
売上高合計		12,869

※アークス、リテールパートナーズ(2018年2月期)
バローホールディングス(2018年3月期)

ご清聴ありがとうございました



 Try. One Trillion!
地方同盟の資源
叡智を結集し
デジタル革命をこえ
人心時代を築く
平成31年元旦
社長 横山清 

濫觴 らんしやう

物事の始まり、起源。
長江も水源を溯れば
觴(サカヅキ)を濫(わか)る
ほどの小さな流れであった。

平成終焉
令和濫觴 